

産業応用フォーラム

「モータの Life Cycle における CO₂ の評価」

概要：環境負荷や持続可能性についての社会的な関心が高まるなか、モータにおいてもライフサイクル全体を通じた評価や高性能化が要求され始めています。本フォーラムは、特にモータのライフサイクルにおける環境負荷に関して、(1)Life Cycle Assessment の動向、(2)モータ用材料の製造に係る CO₂ 排出量、(3)モータのライフサイクル全体での CO₂ 排出量、(4)モータの CO₂ 排出量低減技術動向、(5)モータやモータ材料のリサイクル動向についてまとめ、広く会員に提供するものです。「モータの Life Cycle Assessment に関する査専門委員会」（設置期間：2023 年 4 月～2025 年 4 月）のメンバーを講師とし、同技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様に広く対象として、最新の動向と技術を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2026 年 12 月 22 日（火）13:00～17:00

会場：ルーテル市ヶ谷 大会議室

住所：東京都新宿区市谷砂土原町 1-1

アクセス：東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」から徒歩 2 分

<https://www.l-i-c.com/community/access/>

プログラム：

- | | | | |
|----|-------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. | 13:00－13:05 | 開会、主催者挨拶 | |
| 2. | 13:05－13:10 | 総論 | 赤津 観（横浜国立大学） |
| 3. | 13:10－13:40 | ライフサイクルアセスメントの動向 | 中村 健二（東北大学） |
| 4. | 13:40－14:40 | モータ用材料の製造に係る CO ₂ | 相曾 浩平（芝浦工業大学）
杉元 紘也（東京電機大学） |
| 休憩 | | | |
| 5. | 15:00－15:30 | モータの CO ₂ ライフサイクルアセスメント | 朝間 淳一（静岡大学） |
| 6. | 15:30－16:00 | CO ₂ 低減技術動向 | 赤津 観（横浜国立大学） |
| 7. | 16:00－16:30 | モータリサイクルの動向 | 深山 義浩（三菱電機） |
| 8. | 16:30－16:55 | 総合討論 | 講師およびゲスト講師 |
| 7. | 16:55－17:00 | 主催者挨拶、閉会 | |

司会進行：佐々木健介（日産自動車）、高橋朋平（三菱電機）

※フォーラム終了後に懇親会を実施します。希望者は申込フォームに記入してください。（参加費 5,000 円予定）

テキスト：電気学会技術報告 1616 号「モータの Life Cycle における CO₂ の評価」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館から各自で購入してください。会場での販売はいたしません。また、講演資料の配布も行いません。

電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

参加費： 会員(正員) ¥8,000- (税込) 非会員(一般) ¥12,000- (税込)
会員(准・学生員) 無料 非会員(学生) ¥4,000- (税込)

申込方法：下記フォーラム開催案内ページからお申し込みください（締切：12 月 15 日）。

<https://www.iee.jp/event/forum/>

懇親会参加希望者は、申込フォームの連絡欄に記載をお願いします。

会場定員 66 名で締め切らせていただきます。

問い合わせ先：三菱電機(株) 高橋朋平, e-mail: Takahashi.Tomohira (at) cj.MitsubishiElectric.co.jp※(at)⇒@

参加費支払い方法：Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後は Web サイトにて領収書が発行されます

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（中村委員長）